



広島大学



大学院統合生命科学研究科 第19回 細胞生物学研究室セミナー

2022年9月29日（木）16:30～17:30

理学部 E 棟 209 号室

井垣 達吏 博士

京都大学大学院生命科学研究科 システム機能学 教授

細胞競合の分子機構

生体内で近接する細胞同士が互いの優劣を認識し、状態の劣る細胞が優れた細胞によって排除されるという興味深い現象が存在し、「細胞競合」と呼ばれています。細胞競合は、個体発生や成体の恒常性維持、さらにはがんの制御を司る新たな細胞間コミュニケーションとして注目されつつあります。私たちはこれまで、ショウジョウバエをモデル生物として用い、細胞競合の分子機構とその生理的役割を解析してきました。そして、組織中に生まれたがん原性の変異細胞が細胞競合を介して排除される機構や、逆に変異細胞が細胞競合を介して近接する正常細胞を駆逐してがんの進展を導く機構を明らかにしてきました。さらに最近、異なるトリガーによって誘発される複数のタイプの細胞競合に共通するメカニズムの存在を見いだしました。本講演では、細胞競合の普遍的なメカニズムの理解に迫るべく私たちが進めている最近の研究成果をご紹介します。

*** 本セミナーは統合生命科学研究科プログラム共同セミナーの対象です。**

学部学生・大学院生・教員、参加自由です。

皆さまのご来場をお待ちしております。

連絡先：大学院統合生命科学研究科・生命医科学プログラム 細胞生物学研究室

千原崇裕（内線：7443） tchihara@hiroshima-u.ac.jp